

平成25年度取組み実績及び平成26年度の取組み予定調査表

＜四日市市都市総合交通戦略に基づく取組み実績＞

四日市市都市総合交通戦略協議会

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇地方鉄道、支線路線の維持 ①鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
事業名	三岐鉄道三岐線の鉄道施設更新、安全対策に向けた取り組み
事業内容	<p>三岐鉄道三岐線の安全性の強化、列車運行サービスの向上のため、鉄道事業者が実施する鉄道施設の更新、安全対策に対して国の補助制度（国・県・市町の協調補助）に基づく関係者で構成する協議会を開催して協調補助による支援を実施した。</p> <p>○協議会名称： 三岐鉄道三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備推進協議会</p> <p>○協議会の構成メンバー： 会員：いなべ市、東員町、三岐鉄道(株)、四日市市 参与：国土交通省中部運輸局鉄道部計画課、三重県地域連携部交通政策課</p> <p>○協議会の開催状況： 計2回の協議会を開催して関係者で協力することで合意を図った。</p> <p>○平成25年度の事業内容</p> <p>①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 大矢知駅における施設更新や梅戸井駅（いなべ市）におけるレールの重軌条化など 四日市市協調補助額15,000千円（事業費：180,000千円）</p> <p>②鉄道施設安全対策事業 青川及び宇賀川橋梁における橋りょう補強、 萱生及び丹生川変電所における電気施設更新 四日市市協調補助額28,263千円（事業費：282,632千円）</p>
平成26年度の取組み予定	<p>平成26年度も引き続き、協議会を開催して鉄道事業者が行う同事業に対して協調補助による支援を行う予定である。</p> <p>①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 丹生川駅におけるレール、分岐器の重軌条化、曲線改良 四日市市協調補助額15,000千円（事業費：180,000千円）</p> <p>②鉄道施設安全対策事業 源太川橋梁の橋りょう補強など 四日市市協調補助額5,000千円（事業費：60,000千円）</p>



平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇地方鉄道、支線路線の維持 ②路線維持のための取り組み
事業名	近鉄内部・八王子線の路線維持に向けた取り組み
事業内容	<p>近鉄内部・八王子線の鉄道での存続に向けて、近畿日本鉄道(株)と協議・調整を進め、四日市市が車両や線路などの鉄道施設を所有して、近畿日本鉄道(株)と四日市市が出資する新会社（四日市あすなろう鉄道(株)）が鉄道運行を担う「公有民営方式」に移行することで両者で合意に至った。</p>
平成26年度の取組み予定	<p>上記のような公有民営方式に移行するには、第二種鉄道事業者及び第三種鉄道事業者として国から認可を得る必要があるため、以下の取り組みを実施する。</p> <p>○鉄道事業再構築実施計画の策定、国への申請、認可 上記を実施するためには、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく、法定協議会を設置して地域公共交通総合形成計画（旧：連携計画）を策定する。</p>


平成25年度の取組み実績調査表

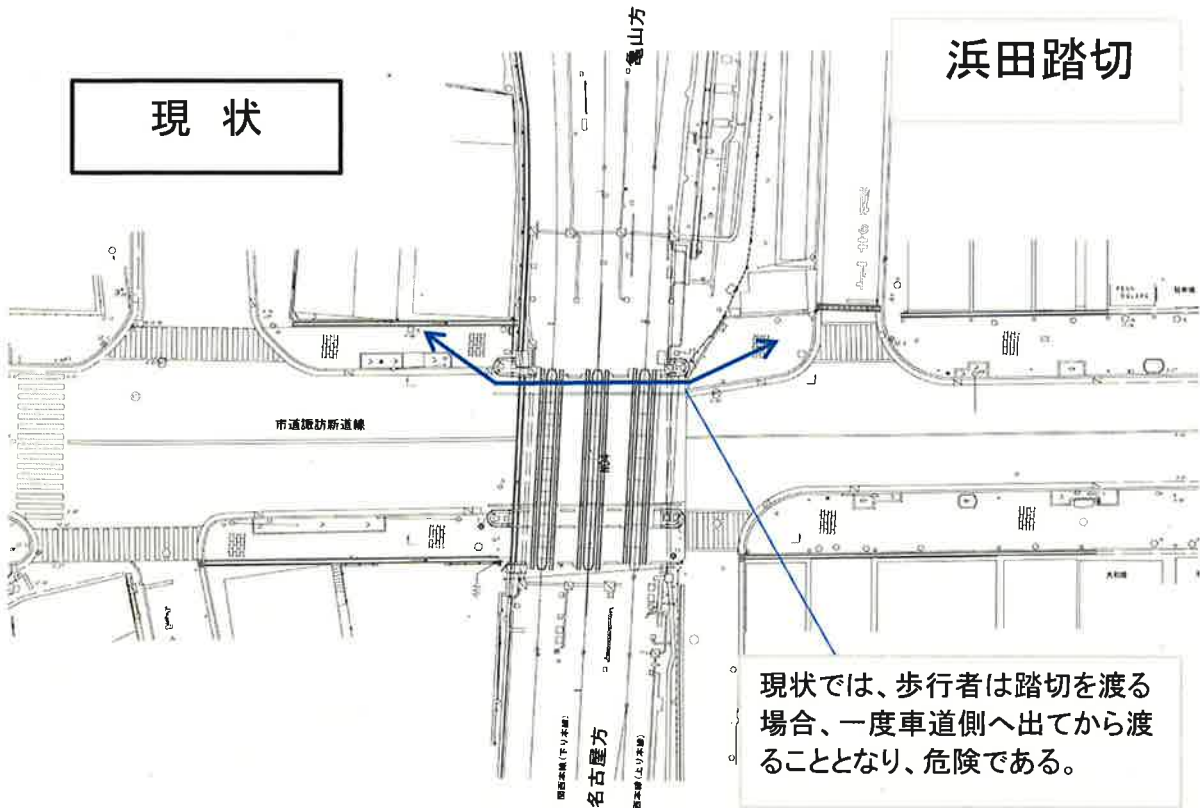
所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇鉄道の安全性の確保 大規模地震への対応
事業名	近鉄四日市駅及び近鉄線高架橋の耐震対策に向けた取り組み
事業内容	<p>今後、発生が懸念されている大規模地震等に備えるため、多くの利用者や市民が集まる近鉄四日市駅及び緊急輸送道路と交差する近鉄名古屋線、湯の山線の鉄道高架橋における耐震補強を進めるため、鉄道事業者が実施する耐震対策事業に対して国の補助制度（国・県・市の協調補助）に基づく協調補助による支援を実施した。</p> <p>○近鉄四日市駅耐震補強事業 施工本数 72本（1F、2Fの上下換算として36本）</p> <p>○近鉄名古屋線及び湯の山線高架橋耐震対策事業 施工本数 20本</p> <p>○平成25年度の四日市市の協調補助額 四日市市補助額81,582千円（事業費：489,495千円）</p>
平成26年度の取組み予定	<p>平成26年度も引き続き、鉄道事業者が行う同事業に対して協調補助による支援を行う予定である。</p> <p>①近鉄四日市駅耐震補強事業 施工本数 108本（1F、2Fの上下換算として54本）</p> <p>②近鉄名古屋線高架橋耐震対策事業 施工本数 15本</p> <p>四日市市協調補助額119,165千円（事業費：715,000千円） ※平成25年度補正予算を含む</p>

平成25年度の取組み実績調査表

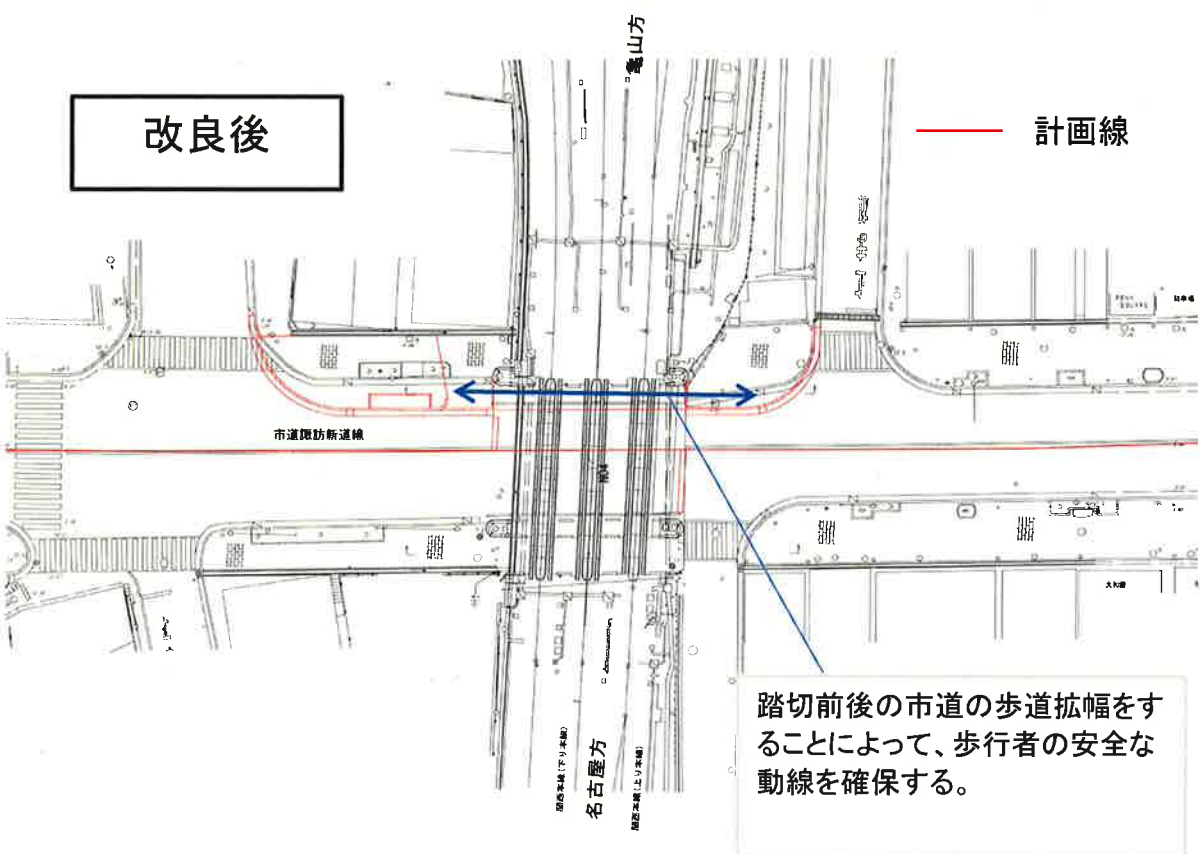
所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2 ◇鉄道駅のバリアフリー化 戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-2 ◇JR四日市駅周辺の交通拠点整備
事業名	JR四日市駅のバリアフリー化に向けた取り組み
事業内容	<p>JR四日市駅のバリアフリー化（エレベーターの設置等による段差解消）に向けて国の補助制度（国・県・市町の協調補助）に基づく関係者で構成する協議会の開催及び鉄道事業者が実施するエレベーター等の詳細設計に対して協調補助による支援を実施した。</p> <p>○協議会名称： 関西本線四日市駅バリアフリー化設備等整備協議会</p> <p>○協議会の構成メンバー： 国土交通省中部運輸局、三重県健康福祉部、東海旅客鉄道(株)、四日市市</p> <p>○協議会開催日： 平成26年2月21日</p> <p>○平成25年度の四日市市の協調補助額 鉄道事業者が実施するJR四日市駅のバリアフリー化（エレベーターの設置や多機能トイレの設置など）のための詳細設計等への協調補助を実施。 四日市市補助額2,154千円（事業費：12,925千円）</p> <p>【ホーム内階段の現状】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
平成26年度の取組み予定	平成26年度は本工事が予定されているため、引き続き関係者の協力のもと、事業完了を目指して取り組む予定。

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2—1—2 ◇鉄道交差箇所の対策 ②踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める
事業名	JR関西本線浜田踏切の安全対策の取り組み
事業内容	<p>JR関西本線浜田踏切における歩行者等の安全対策に向けた取り組みとして、踏切内の路肩カラー舗装(劣化した舗装の再舗装)及び踏切前後市道における歩道拡幅に向けた測量・詳細設計を実施した。 (踏切内交通量:自動車7,711台/日、自転車812台/日、歩行者854人/日、歩行者・自転車共に道路の設計要領で示される交通量の多い道路に該当)</p> <p>○これまでの経緯 歩行者の安全対策を目的として、平成23年度から踏切拡幅に向けて踏切内の現地調査(測量・概略設計)及び鉄道事業者との協議調整に着手。 ↓ その結果、踏切拡幅には当該踏切の近接部にある分岐器継ぎ目の移設が必要となり、膨大な費用がかかることが判明した。 ↓ そのため、抜本的な対策となる踏切拡幅は断念することとし、踏切内の路肩のカラー舗装、踏切前後市道の歩道拡幅による歩行者の安全な動線の確保を行うこととした。 平成25年度において、踏切前後市道の現地測量及び歩道拡幅のための詳細設計を実施。</p> 
平成26年度の取組み予定	平成26年度においては工事を実施して歩行者の安全対策に取り組む予定である。



現状では、歩行者は踏切を渡る場合、一度車道側へ出てから渡ることとなり、危険である。





踏切前後の市道の歩道拡幅をすることによって、歩行者の安全な動線を確保する。

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-1 ◇レンタサイクルシステムの導入
事業名	こにゅうどうレンタサイクルの実施
事業内容	<p>自転車の活用を推進し、公共交通と連携した自転車を活用したまちづくりを目指すため、中心市街地において都心型レンタサイクルを実施した。</p> <p>貸し出し所：近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所で開催 実施期間：1年間（毎日：年末年始のみ休み） 利用実績 平成22年度：24.3台（9月～3月） （日当り）平成23年度：32.8台（日曜・祝日・年末年始休み） 平成24年度：38.2台（年末年始休み） 平成25年度：45.0台（年末年始休み）</p> <p>平成24年度より年末年始を除き年間を通じて実施しており、利用者の利便性向上を図り、利用者数も増加し、市民の足として定着しつつある。</p> <p>平成25年度の実施状況</p> 
平成26年度の取組み予定	平成26年度からは、指定管理者制度による管理・運営となる。



平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4—1—1 ◇モビリティマネジメントの推進 ①シンポジウムなど交通イベントの実施
事業名	四日市市環境シンポジウムにおける公共交通の利用促進のための取組み
事業内容	<p>平成25年9月29日(日)に四日市市文化会館展示棟で開催された四日市市環境シンポジウムにおいて、公共交通の利用促進に向けた取組みとして、四日市市都市総合交通戦略協議会のブース出展を行い、当協議会の取組み紹介などPR活動を実施した。</p> <p>【当日の状況】</p>  
平成26年度の取組み予定	平成26年度においても同様に環境シンポジウムにブース出展を行い継続した取組みを進める予定。

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課																					
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4—1—1 ◇モビリティマネジメントの推進																					
事業名	市広報誌における公共交通の利用促進のための啓発活動の実施																					
事業内容	<p>市の広報誌である「広報よっかいち」において公共交通の利用促進のための記事を掲載して啓発を実施した。</p> <p>【広報よっかいち平成25年11月上旬号】</p> <p>■市民の暮らしを支える公共交通の利用促進</p> <p>鉄道やバスといった公共交通は、車を運転できない高齢者や学生など交通弱者の人々にとって、日常生活に欠かせない移動手段であるとともに、歩いて暮らせるまちづくりを進める上でも重要な都市施設の一つです。</p> <p>ところが、近年では自動車交通への依存の高まりなどから、公共交通の利用者も減少しており、路線を維持することが難しくなっています。</p> <p>こうしたことから、公共交通の維持・確保に向けて市民・地元関係者(企業)、交通事業者、行政などの関係者が連携して利用促進に努めます。</p> <p>また、利用者の多い駅のバリアフリー化などを優先して推進することで、誰もが公共交通を利用しやすい環境を整備していきます。</p> <p>そして、将来にわたり本市の公共交通を持続可能なものとするためには、私たちが、マイカーと電車・バスを上手に使い分けるなど、これまで以上に積極的に公共交通を利用しようとする一人ひとりの意識と行動の改革がなによりも必要です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="981 958 1348 1220"> <p>■四日市市の公共交通利用者の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>バス</th> <th>電車</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2001年度</td> <td>19,294</td> <td>70,788</td> </tr> <tr> <td>2010年度</td> <td>16,508</td> <td>67,052</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="981 1249 1348 1512"> <p>■近鉄・JR四日市駅の1日当たり乗降客数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>近鉄四日市駅</th> <th>JR四日市駅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1991年度</td> <td>62,820</td> <td>3,782</td> </tr> <tr> <td>2001年度</td> <td>46,934</td> <td>4,638</td> </tr> <tr> <td>2010年度</td> <td>41,266</td> <td>4,532</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	年度	バス	電車	2001年度	19,294	70,788	2010年度	16,508	67,052	年度	近鉄四日市駅	JR四日市駅	1991年度	62,820	3,782	2001年度	46,934	4,638	2010年度	41,266	4,532
年度	バス	電車																				
2001年度	19,294	70,788																				
2010年度	16,508	67,052																				
年度	近鉄四日市駅	JR四日市駅																				
1991年度	62,820	3,782																				
2001年度	46,934	4,638																				
2010年度	41,266	4,532																				
平成26年度の取組み予定	平成26年度においても引き続き公共交通の利用促進のための啓発活動を実施する予定。																					

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4—1—1 ◇モビリティマネジメントの推進
事業名	四日市シティロードレース大会における内部・八王子線の利用促進の取組み
事業内容	<p>平成26年4月6日(日)に四日市市中央緑地公園にて開催された第17回四日市シティロードレース大会において以下の内容の内部・八王子線の利用促進の取組みを行った。</p> <p>○シティロードレースの参加者全員に内部・八王子線の利用を呼びかけるためのゼッケンを作成(参加者:約3,700名) ○大会会場の最寄駅となる内部・八王子線の日永駅において駅利用者全員に「乗ろうよ! 内部・八王子線」と記載したボールペンを配布(配布者:約450名)</p>   <p>当日の状況:【別紙参照】</p>
平成26年度の取組み予定	平成26年度においても継続して内部・八王子線の利用促進に取り組む予定。



4月6日（日）四日市シティロードレース大会当日に日永駅において
ボールペンの配布と利用促進のための啓発活動を実施（配布数：約450名）



4月6日（日）四日市シティロードレース大会において参加者のゼッケンに
「乗ろうよ！内部・八王子線」を表記（参加者：約3,700人）

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇公共交通の利用や交通安全の教育 ①公共交通の乗り方授業の開催
事業名	小学生向け「バスの乗り方講習」
事業内容	<p>公共交通の利用促進を図るため、三重県バス協会、国土交通省三重運輸支局、三重交通(株)との共同事業として、小学生等を対象とした「バスの乗り方講習」を計2回実施した。</p> <p>【日時】 平成25年7月20日(土)、平成25年11月23日(土)</p> <p>【場所】 四日市市神前地区市民センター、三浜小学校</p> <p>【対象】 神前地区)小学生と保護者 約25名 三浜小学校)1年生から6年生 計64名</p> <p>【内容】 ○室内での講話 ・バスの利用促進について(市職員による講話) ・バスの乗降方法や乗車マナーについて(三重運輸支局による講話) ○バスの乗車体験(三重交通(株)) ・バスの設備の説明 ・車いすでの乗車体験 ・乗り方や整理券のとり方、運賃の支払い方、乗車マナー学習 ・乗車後にバスで運動場を周回など</p> <p>当日の状況:【別紙参照】</p>
平成26年度の取組み予定	引き続き、公共交通(バス)の利用促進が図れるよう、小学生等を対象とした乗り方講習を2校で開催予定。

バスの乗り方講習状況写真

神前地区市民センター



三浜小学校



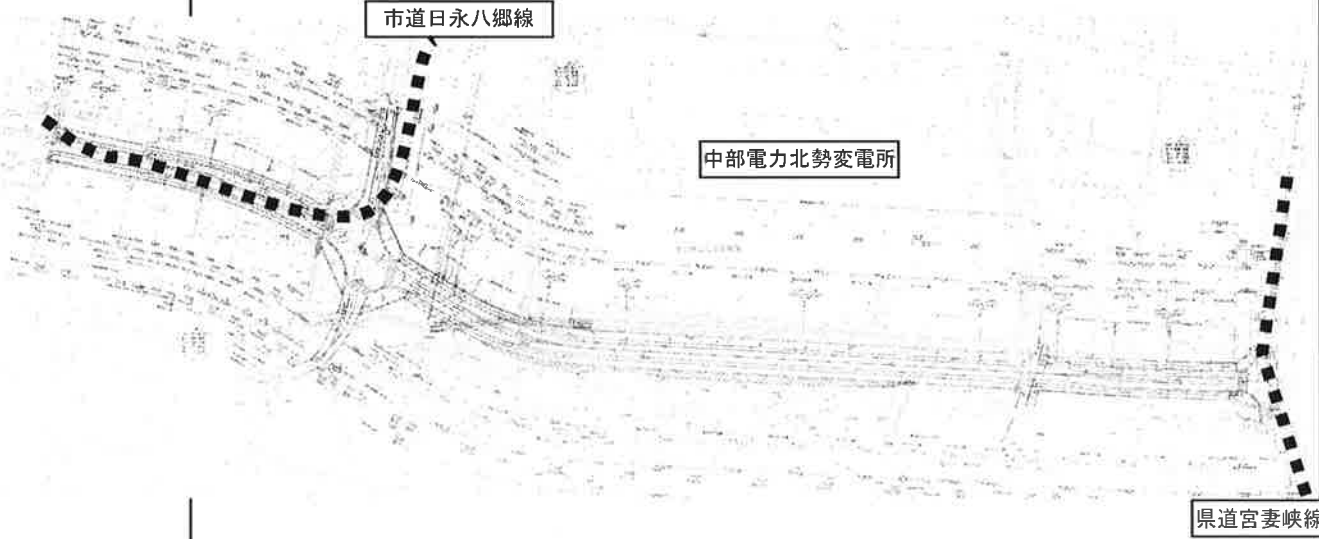
平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇地方鉄道、支線路線の維持 戦略1-3-1 ◇乗り継ぎ環境の整備 駅前広場の整備（鉄道乗り継ぎ環境の整備）
事業名	近鉄西日野駅・内部駅 駅前広場整備事業
事業内容	<p>近鉄西日野駅及び内部駅において、自動車送迎スペースや自転車駐輪スペースを含めた駅前広場の整備に向け、駅前広場の適正なエリアの検討に着手した。</p> <div data-bbox="360 882 1018 1357">  <p>西日野駅(現状)</p> </div> <div data-bbox="759 1384 1474 1816">  <p>内部駅(現状)</p> </div>
平成26年度の取組み予定	平成26年度も事業の進捗を図る

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1 ◇鉄道の安全性の確保 ○大規模地震への対応 ②跨線橋の耐震化
事業名	橋梁耐震化整備事業
事業内容	<p>①小生跨線橋 ・橋脚補強及び落橋防止の整備に着手した。</p>  <p>②塩浜跨線橋 ・橋脚補強及び落橋防止の設計を完了した。</p>  <p>③三郎橋跨線橋 ・橋脚補強及び落橋防止の設計を完了した。</p> 
平成26年度の取組み予定	引き続き、小生跨線橋及び塩浜跨線橋、三郎橋跨線橋の耐震化を進める。


平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1 ◇幹線道路の整備 【継続事業】
事業名	泊小古曾線整備事業
事業内容	<p>幹線道路として整備するために、市道日永八郷線から県道宮妻峡線間の道路設計及び用地調査を完了した。</p> 
平成26年度の取組み予定	必要となる土地の買収を行い事業の進捗を図る。



平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2 ◇鉄道交差箇所の対策 ②踏切の拡幅や遮断時間の短縮等を検討し、踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める
事業名	阿倉川8号踏切歩道設置事業
事業内容	<p>近鉄名古屋線阿倉川8号踏切内における歩道設置に向け、近畿日本鉄道(株)と協議を行い合意にいたった。</p> <p style="text-align: right;">霞ヶ浦駅航空写真</p>   <p style="text-align: center;">イメージ（両側に歩道を設置）</p>
平成26年度の取組み予定	平成26年度に工事を行い、年度末の完了を目指す。



平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1 ◇歩行空間の整備 【継続事業】
事業名	自転車・歩行者空間整備事業
事業内容	<p>【継続事業】</p> <p>①金場新正線の整備 国道164号から北に向かう西側歩道5.4mの整備を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>整備前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>整備後</p> </div> </div> <p>②霞ヶ浦羽津山線の整備 霞ヶ浦駅から国道1号間において、歩道設置に必要となる用地の取得を行い、建物が移転した国道1号～東海道間約100mの整備を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>整備前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>整備後</p> </div> </div>
平成26年度の取組み予定	平成26年度も事業の進捗を図る。


平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1 ◇自転車走行ルート of 整備 【継続事業】
事業名	自転車道整備事業
事業内容	<p>○市道日永八郷線・大鐘19号線（三岐暁学園前駅～伊坂ダム西口）において、自転車通行指導帯を設置した。</p>  <p>○市道西日野35号線（常磐中学校・常磐西小学校前）において、自転車通行指導帯を設置した。</p> 
平成26年度の取組み予定	整備路線 ・堀木日永線（中央通りから南進）及び午起末永線（三滝公園から西進）を整備する。

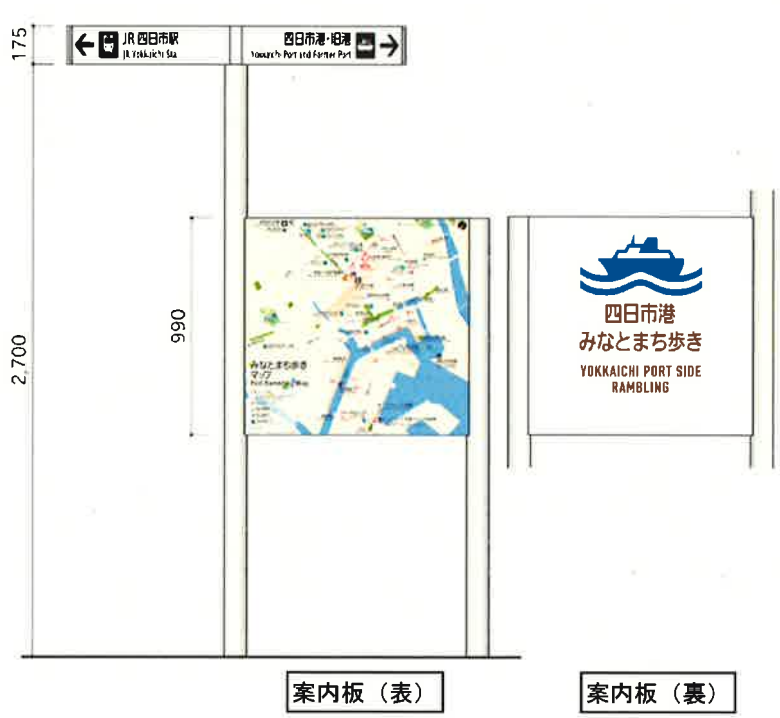
平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-2 ◇中心市街地におけるシンボル空間の整備 近鉄四日市駅周辺（ふれあいモール～駅東）におけるシンボル空間の整備
事業名	ふれあいモール及び西町線整備事業
事業内容	<p>ふれあいモール（近鉄高架～一番街アーケド間）リニューアルを完了し、西町線（スターアイランド西側）のリニューアルに着手した。</p> <div style="text-align: center;">  <p>近鉄高架より東を望む</p>  <p>一番街アーケドより西を望む</p> </div>
平成26年度の取組み予定	引き続き、西町線（ふれあいモール～中央通り間）を整備する。

平成25年度の取組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路整備課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-1 ◇近鉄四日市駅における案内情報提供（サイン計画）の提供 周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎ案内情報の提供
事業名	近鉄四日市駅周辺公共案内板整備事業
事業内容	<p>市民や来訪者に対し、周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎをわかりやすく案内するための整備を行った。</p>  <p>駅東（ふれあいモール）</p>
平成26年度の取組み予定	平成26年度も事業の進捗を図る。

平成25年度の取組み実績調査表

<p>所属</p>	<p>四日市市都市整備部道路整備課</p>
<p>戦略該当項目</p>	<p>戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-2 ◇JR 四日市駅周辺の交通拠点整備 JR 四日市駅前広場に情報案内板（周辺施設や観光施設の案内）の整備</p>
<p>事業名</p>	<p>J R四日市駅周辺公共案内板整備工事</p>
<p>事業内容</p>	<p>JR 四日市駅周辺の情報案内図（周辺施設や観光施設の案内）を作成した。</p> 
<p>平成26年度の取組み予定</p>	<p>平成26年度も事業の進捗を図る。</p>

平成25年度の取り組み実績調査表

所属	四日市市都市整備部道路管理課
戦略該当項目	戦略4：市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1：◇公共交通の利用や交通安全の教育 戦略4-1-3：◇交通安全教室の開催
事業名	交通安全の教育
事業内容	<p>子どもと高齢者の交通事故防止のため、交通安全教育指導員（通称：とみまつ隊）により、自転車シミュレーター、パネルシアター等を活用して、市内の保育園、幼稚園、小中学校、老人会を中心に参加・体験・実践型の交通安全教育を実施した。</p> <p>年間実績： 218回 19770人 （うち自転車安全教育： 104回 12505人） [小中学生を対象とした講習会の状況]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>[幼稚園児を対象とした講習会]</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>[小学生を対象とした講習会]</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>[中学生を対象とした講習会]</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>[高齢者を対象とした講習会]</p> </div> </div>
平成26年度の取り組み予定	<p>昨年度と同様、子どもと高齢者の交通事故防止を重点にした交通安全教育を推進するとともに、子どもの保護者など大人が参加する教室において、チャイルドビジョンを活用した啓発に取り組む。</p>

平成25年度の取り組み実績調査表

所属	四日市市環境部環境保全課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1 ◇モビリティマネジメントの推進 ③エコ通勤の推進（企業との連携）
事業名	エコ通勤の取組み
事業内容	<p>本市は市内のCO2排出量を削減し、地球温暖化を防止するため、霞ヶ浦地区環境行動推進協議会（KIEP'S）と連携して、毎月第3水曜日にエコ通勤（公共交通機関等による環境にやさしい通勤）を実施している。</p> <p>平成25年7月からは四日市市役所、総合会館及び上下水道局に通勤する職員を対象とした、エコ通勤の実施アンケートを開始し、実施状況を把握するとともにエコ通勤の取組みを推進している。</p>
平成26年度の取組み予定	引き続き、KIEP'Sと協働してエコ通勤を実施する。